

授業科目名	体育スポーツ実践的指導演習	
科目番号	0BVA005 / 02JD005	
単位数	2.0単位	
標準履修年次	1年次	
時間割	筑波：春学期 鹿屋：前期、金曜2限	
担当教員	高橋 仁大,山本 正嘉,金高 宏文,前田 明	
授業概要	大学体育スポーツを先導する実技教育能力を身につけるために大学体育スポーツの指導者としての専門的知識・態度について概説し、大学体育スポーツ指導の計画と実践を通して実技教育能力を養成する。	
備考	鹿屋体育大学開講	
授業形態	演習	
学位プログラム・コンピテンシとの関係	「マネージメント能力」に関連する。	
授業の到達目標 (学修成果)	大学体育スポーツの指導者として身につけるべき専門的知識・態度について理解し、大学体育スポーツ指導の計画と実践を通して大学体育スポーツにおける実技教育能力を獲得する。	
キーワード	大学体育、大学スポーツ、実技教育能力、コーチング、リテラシー、コンピテンシー、指導計画、指導実践	
授業計画	1.大学体育スポーツ指導における理論知と実践知	山本
	2.大学体育スポーツ指導者のリテラシーとコンピテンシー	山本
	3.大学体育スポーツ指導におけるコーチング1 技術の診断と処方	高橋
	4.大学体育スポーツ指導におけるコーチング2 コーチングの実際	高橋
	5.大学体育スポーツ指導の実際 個人種目1	高橋
	6.大学体育スポーツ指導の実際 個人種目2	高橋
	7.大学体育スポーツ指導の実際 個人種目3	金高
	8.大学体育スポーツ指導の実際 個人種目4	金高
	9.大学体育スポーツ指導の実際 チーム種目1	前田
	10.大学体育スポーツ指導の実際 チーム種目2	前田
	11.大学体育スポーツ指導の計画と実践1 指導実践1	高橋・山本・金高・前田
	12.大学体育スポーツ指導の計画と実践2 指導実践1の振り返り	高橋・山本・金高・前田
	13.大学体育スポーツ指導の計画と実践3 指導実践2	高橋・山本・金高・前田
	14.大学体育スポーツ指導の計画と実践4 指導実践2の振り返り	高橋・山本・金高・前田
	15.実践的体育スポーツ指導者を目指して	高橋
履修条件	特になし	
成績評価方法	各回の授業レポート(50%)、指導実践の内容と発表(50%)から総合的に評価する。	
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	授業後に課題を課すので、次回に小レポートとして提出及び発表準備をしておくこと。 指定した教材を事前に読んでおくこと。	
教材・参考文献・配布資料等	随時資料を配付する	
	『知的コーチングのすすめ』、大修館書店、2002	
オフィスアワー	随時だが、事前にアポイントを取ることが望ましい 高橋(研究棟8階809教員研究室)、 山本(スポーツトレーニング教育研究センター2階センター長室) 金高(大学院棟3階4教員室) 前田(スポーツパフォーマンス研究センター長室)	
その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点等)	特になし	
他の授業科目との関連	特になし	